

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：陽だまりの森

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護 （該当に■）

日 時：令和 8 年 5 月 20 日（水曜日）13 時 30 分～14 時 00 分

場 所：陽だまりの森 多目的室

出席者：6 人

利用者代表	0 人	知見を有する者	1 人
利用者家族	1 人	大田市職員	2 人
地域住民の代表	1 人		
事業所職員（職名：管理者）			1 人

報告事項：

利用者の状況

① 入所者 2 ユニット 18 名 1 ユニット 9 名

② 要介護度 平均 要介護 1.9

③ 男女比率 男性 0 名 女性 18 名

④ 年齢 平均年齢 89.5 歳 最高齢 101 歳

⑤ 地域別利用

大田町 2 名 久利町 4 名 三瓶町 3 名 波根町 1 名 仁摩町 3 名

川合町 1 名 久手町 3 名 静間町 1 名

1 活動状況報告

3 月～5 月までの活動報告、5 月～7 月にかけての今後の活動予定、その他の項目として、家族代表について、運営推進会議議題を家族へ配布し参加、意見聴取を行って行くこと、陽だまりの森だよりを地域（自治会へ）配布をすることについての報告を行った。

2 意見、要望等

○委員より

・陽だまりの森だよりの配布について、自治会のみではなく郵便局や病院、薬局、駐在署、学校、保育園等へ配布をされ地域の皆さんに施設を知ってもらってはどうか。

○委員より

・法改正にて利用者負担加算が増えています。また物価高騰、海外情勢にてプラスチックグローブ等業務上必要な物の確保が厳しくなっています。お互い大変ですが市町村の応援金を活用しながら頑張っていきましょう。

○家族より

・初めて参加をさせていただきます。父は別のGHへ入居をしていますが、そちらと比べると食事の献立表や日頃の様子等写真や面会時に話があり安心しています。これからもよろしく願いします。

○市より

・人材については不足をしているとは聞いているが実際どのくらい不足かまでは把握はしていない。事業所によってはICTの活用をしたり外国人特定技能等の採用をして人材不足の改善をされていると情報は入っている。

○事業所より

- ・陽だまりの森だよりの配布について助言ありがとうございました。検討をしたいと思いません。
- ・必要な物品が不足しない様にしていきたいと思います。
- ・家族様には日々協力して頂き大変助かっております。今後ともご協力お願いいたします。

・次回 R8.7.22（水曜日） 13：30～14：00

以上